

国際政治学専攻

地球共生社会の実現をリードする 高度専門職業人へ

世界の至るところで、グローバリゼーション（世界標準の伝播）とローカリゼーション（個別特殊性の発揮）のせめぎあいや対立が見られます。新しい時代には、これに見合う国際協力とコミュニケーションの有様に対応することが求められます。国際平和国家を目指すわが国にとって、地球規模問題群（グローバル・イシュー）への政策対応能力と、諸分野における専門性に裏打ちされた構想力・交渉力・実行力を持つ人材の育成は緊急課題です。本研究科では、こうした時代の要請に応える、世界政治、国際開発、地球環境、平和構築、人間の安全保障、アジアのガバナンス（政治と外交）等の諸分野（グローバル・ガバナンスおよびアジア国際政治）の研究教育実績と専任教員を有しています。これまでの蓄積をさらに発展させながら、「国際政治学専攻」(Graduate School of Global and Asian Politics:G-GAP)を設置することで、地球レベルで通用する高度専門職業人の養成を目指します。

「特別海外留学奨学金」で
ダブル・ディグリーを目指そう！

G-GAPに在籍する留学希望者の中から優秀者を1名選抜し、海外大学院への留学のために最高300万円の奨学金を支給します。これは、本専攻を休学して1年間「自主留学」し、留学先の大学院から学位を取得する者に対して、学費など留学経費を支給するもので、奨学金の返還義務は発生しません。毎年秋口に募集を行い、一次審査（書類審査）を経て、英語の口頭試問と面接により二次選考を行い、支給対象者を選抜します。

アドミッション・ポリシー

（学生受け入れ方針）

(1)より実践的知識・英語力を付けて実社会に挑戦したいと考える学部生、(2)実社会で働きながら、さらなるキャリアアップを考える社会人、(3) Vision, Mission, Passion, Action を持つて新しいことに挑戦したい者を歓迎する。また、入学試験では英語力を重視するほか、多くの留学生を受け入れている。各国大使館員などの委託研修生も積極的に受け入れており、国際色豊かな集団を形成している。

カリキュラム・ポリシー

（教育課程の編成・実施方針）

スクーリング重視の方針を取っている。必修科目では英語による国際政治学など、語学を重視して展開。東アジア中心の地域研究では、現地語での教育も適宜行う。論文作成は、本専攻と政治学専攻の両教授陣による共通の中間発表などを通じて、多角的な政治学教育を推進している。また、海外大学院への留学制度を含めた大学院在籍年数の弾力化を図っている。

ディプロマ・ポリシー

（学位授与の方針）

語学を必修として、スクーリング重視の教学編成と単位制度を採用している。また、修士論文などを重視する政治学専攻と比較して、リサーチ・ペーパーを採用するなど過程を重視していることも特徴となっている。国際企業や国際機関でも通用する人材育成を目標とし、欧米大学への留学制度を利用したダブル・ディグリー制度を重視している。

専任教員と主な担当科目

（2017年度）※年度により授業を持たない場合があります。

浅見 靖仁 教授

専攻：比較政治、開発の政治経済学、東南アジア研究
研究テーマ：東南アジアの政治経済、中進国の労働問題、アジア諸国の社会福祉制度
担当科目：アジア地域・政策研究方法論、国際地域研究（東南アジア）1/2

権 鎬淵 教授

専攻：平和軍事学
研究テーマ：日本の防衛政策、日本の対外政策、東北アジアの安全保障問題
担当科目：アジア地域・政策研究方法論、国際地域研究（朝鮮半島）1/2

坂根 徹 教授

専攻：国際公共政策、国連研究、行政学等
研究テーマ：国際公共政策、国連システムの調達行政、国際行政等
担当科目：国際公共政策研究1、国際公共調達研究2

下斗米 伸夫 教授

専攻：ロシア、CIS政治、比較政治、グローバル政治史、冷戦史
研究テーマ：東アジア冷戦とロシア
担当科目：国際政治史研究1/2、対外政策研究（ロシア・中央アジア）1/2、国際地域研究（ロシア・中央アジア）1/2、アジア地域・政策研究方法論

萩谷 順 教授

専攻：現代ドイツ政治、マスコミ論
研究テーマ：ドイツと日本の政治・社会システムの比較研究。マスコミと世論形成
担当科目：※今年度は、特定の科目を担当しません

菱田 雅晴 教授

専攻：政治社会学、現代中国論
研究テーマ：現代中国における国家社会関係の変容、経済成長と政治社会発展、中南海研究
担当科目：対外政策研究（中国）1/2、グローバル政治経済特別セミナー、アジア地域・政策研究方法論

森 聡 教授

専攻：国際政治、アメリカ外交
研究テーマ：アメリカのアジア戦略、東アジアにおける安全保障、国際システムにおける「平和的変革」の可能性と限界
担当科目：国際政治理論、戦略と政策

弓削 昭子 教授

専攻：国連の平和構築と開発、国際機構論
研究テーマ：国連システムにおける平和構築と開発活動
担当科目：国連・平和構築研究1（国連組織）、国連・平和構築研究2（平和構築）、JICA 寄付講座、国際機関講座

福田 円 教授

専攻：国際政治、中国外交、中台関係
研究テーマ：中国と台湾の関係史および現状分析、中国外交と国際環境の相互作用
担当科目：アジア比較政治、海外大学院留学指導講座、アジア地域・政策研究方法論

本多 美樹 教授

専攻：国際関係論、国際機構論、伝統的・非伝統的安全保障研究、国連研究
研究テーマ：アジア太平洋地域の安全保障
担当科目：地球規模課題政策研究、非伝統的安全保障研究、総合講座・外交総合講座

Alan Meadows 兼任講師（科目担当）

研究テーマ：International environmental politics, strategy training for second language learners
担当科目：Academic Reading（初級）、Thesis Writing（初級）、Presentation&Debate（初級）

John Perkins 兼任講師（科目担当）

専攻：Media and Politics, Environment and World Trade, and Democracy and Human Rights, factors of autonomy and competence in learner motivation
担当科目：Academic Reading（上級）、Thesis Writing（上級）、Presentation&Debate（上級）

※ Alan Meadows 兼任講師、John Perkins 兼任講師は、指導教員になることはできません。

Graduate School of Politics
Major in Global and Asian Politics

募集人員： 修士課程25名
開講形態： 昼間開講（一部夜間開講）
キャンパス： 市ヶ谷
設置制度： 「特別海外留学奨学金制度」（本専攻独自の制度）を設置
主な進路： 教育関係、金融、建設業、進学（博士後期課程）など

研究室紹介

弓削 昭子 教授



国連システムにおける平和構築と開発活動

グローバル時代の平和構築と 国連の国際開発活動の研究と実践

グローバル化が進む中で世界が抱える課題—貧困の削減、平和構築、持続可能な開発、人権の保護など地球規模の諸問題に国際社会はいかに対処していくべきなのか。国連職員として長年働いた私の経験に基づき、これら課題に取り組む国連の可能性と直面する多様な問題について理論と実践例から検討する。平和構築や国際開発の現場における課題について次世代を担う若者と議論し、ともに考え、彼らが国際社会で活躍できるようサポートしたい。世界のさまざまな場での議論と活動に加わるためには、国際社会の共通語である英語によるコミュニケーションが必須であることを踏まえ、私の授業はすべて英語で行う。
※本専攻には、このほかに国際協力やグローバル・ガバナンスなどのさまざまな分野を扱う研究室があります。

STUDENT'S VOICE



修士課程 2015年度修了
株式会社日本リサーチセンター

松永 和成

海外市場調査員として世界中を飛び回りたい。 海外で通用するリサーチャーになることを目標に国際政治学を専攻

専攻の魅力

教授との距離が近く、論文の指導が密に行われるところが魅力だと思う。英語で行われる講義はディスカッション含め実践的であり、将来グローバルに働くうえで力になる。海外特別奨学金制度を利用し1年間英国の大学院で学ぶ貴重な機会を頂いた。

将来の目標

現在海外市場調査をアシスタントの立場で担当している。今後、海外市場調査を主担当として成功に導くことが目先の目標である。将来は新興国諸国を対象に新規案件を増やし、世界中を飛び回りたい。ゆくゆくは会社ではなく、自分の名前です仕事を任せられるようリサーチャーになりたい。

研究テーマ グローバルヘルスガバナンスに関する一考察 —ビルゲイツ財団の事業活動分析

設置科目

（2017年度）※開講科目は年度により異なります。（ ）内は単位数

〔修士課程〕

●基礎理論科目

国際政治理論(2)
政治理論研究1/2(各2)
国際政治史研究1/2(各2)
国際公共政策研究1/2(各2)
国際協力政策研究1/2(各2)
地球規模課題政策研究(2)

●国際政治専門英語科目

Academic Reading(初級)(2)
Academic Reading(上級)(2)
Thesis Writing(初級)(2)
Thesis Writing(上級)(2)
Presentation & Debate(初級)(2)
Presentation & Debate(上級)(2)

●グローバル・イシュー科目

国連・平和構築研究1(国連組織)(2)
国連・平和構築研究2(平和構築)(2)

国際公共調達研究1/2(各2)
国際テロ研究1/2(各2)
国際情勢分析論1/2(各2)
国際情報論1(開発とメディア)(2)
国際情報論2(援助とメディア)(2)
地球環境政治論(2)
持続可能な開発のための教育(ESD)(2)
市民社会組織ネットワーク論(2)
グローバル・メディア研究(2)
グローバル政治経済論(2)
国際金融政策論(2)
国際食糧資源エネルギー政策(2)
国際情報通信政策(2)
グローバル・ビジネス研究(2)
プロジェクト評価手法(2)
国際開発プロジェクト・マネジメント手法(2)
非伝統的安全保障研究(2)

●アジア国際政治科目

アジア地域・政策研究方法論(2)

アジア比較政治(2)
アジア統合論(2)
アジア平和軍事研究(2)
戦略と政策(2)
アメリカの対外政策(2)
対外政策研究(中国)1/2(各2)
対外政策研究(朝鮮半島)1/2(各2)
対外政策研究(ロシア・中央アジア)1/2(各2)
国際地域研究(中国)1/2(各2)
国際地域研究(朝鮮半島)1/2(各2)
国際地域研究(ロシア・中央アジア)1/2(各2)
国際地域研究(東南アジア)1/2(各2)
国際地域研究(南アジア)1/2(各2)

●実践講座科目

グローバル政治経済特別セミナー(2)
JICA 寄付講座(2)
国際機関講座(2)
総合講座・外交総合講座(2)